

「東京都女性活躍推進計画 令和2年度取組実績」

17 東京都公立中学校PTA協議会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		令和2年度取組実績
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
1 生活と仕事の調和(ライフ・ワーク・バランス)の実現		
②男性の家事・育児等への参画		
ア 男性の家事・育児等への参画のための環境づくりの促進		
22	家庭の中で男女(父親、母親)が共に子育てをしていく環境づくりを考えます。	保護者が、性別にかかわらず家事や育児を分担し、PTAに関わることで学校や地域にも関わっていけるように、これからのPTAの在り方を検討しました。
③妊娠・出産・子育てに対する支援		
ア 地域での子育て支援		
24	様々な家庭環境に配慮しながら、男女双方が共に子育てする意味を考えます。 (1)研修会・講演会等を開催します。 (2)家庭の中で男女(父親、母親)が共に子育てをしていく環境づくりを考えます。(再掲 No.22参照) (3)核家族やひとり親家庭の子育ての悩みを相談したり、子育ての学びの場を設けます。	研修会・講演会は、新型コロナ禍の為、開催中止となりました。 各地区PTA連合会で課題となっていることや、保護者の子育てに関する悩みを共有したり、知りたい情報をHP上で提供しました。
2 地域における活動機会の拡大		
ア 地域における男女平等参画の促進		
31	男女双方がPTA活動に参加しやすい環境の整備 (1)男性の参加が少ないという現実を踏まえ、活動内容や時間等を男性も女性も関わりやすいものとするようにしていきます。 (2)男性や働く女性が参加しやすいPTA活動を考え、実践するために学習会を行います。 ☆(3)地域の小学校や中学校でPTA活動を経験した人は、後々地域の一員として地域活動に参加することが多く、PTA活動は、地域の人材を育てる機会の一つとなっていることから、保護者に積極的にPTA活動に参加してもらうよう声掛けをするなど、各校のPTAに働きかけていく取組を検討します。	・共働き家庭が増え、平日や日中の行事への参加が難しくなったPTA活動において、日時やテーマに工夫を凝らし、興味が持て、参加しやすい環境を整えました。 ・家庭教育の大切さを改めて知ってもらう機会を作りました。 ・PTA活動をする中で地域や学校と関わり、地域の情報を得たり、防災訓練等で助け合うことの重要性を再認識したりできることを知ってもらい、地域の人材育成につながるようPTA活動の参加を働きかける予定でしたが、新型コロナ禍により、働きかける場所も機会もありませんでした。
3 男女平等参画を推進する社会づくり		
③教育・学習の充実		
ア 学校での男女平等		
	学校における男女平等の視点での教育について協力や働きかけを行います。	新型コロナ禍ではありますが、可能な範囲での学校行事協力を働きかけをお願いしました。

37	<p>☆子供たちが、男女を問わず、地域を問わない社会での活躍に向けて充実した教育を受けるため、国や東京都、各区市町村の教育行政に格差のない教育環境の拡充・充実を働きかける必要があります。そのために、都内の公立中学校すべてのPTA団体とつながり、各PTAから出される様々な要望を集約します。</p>	<p>地域格差や性別による差別のない、多様な生き方が認められる社会となるよう、さらなる教育の充実、教育環境の拡充や学校の安全・安心の充実につながるよう、都内すべての地区のPTA連合会に加盟を働きかけ、要望事項を取りまとめて国や東京都に要望書の提出を行いました。</p>
----	--	--

領域Ⅲ 多様な人々の安心な暮らしに向けた支援

④ 障害者への支援		
ア 障害者への支援		
57	<p>☆通常学級において、発達障害等発達に課題のある生徒が周囲の無理解によって中傷やいじめの対象にならないよう、周囲の人達への理解啓発を進めます。</p>	<p>保護者が進んで発達障害等について学び理解することで、子供たちが人の心の痛みのわかる優しい大人になれるよう、意識向上を呼び掛ける予定でしたが、新型コロナウイルス禍により、進めることが出来ませんでした。</p>